

受入農家訪問！

記録的な猛暑となり、暑い日が続いています。皆さま体調はいかがですか。ご自身の体調に合わせ、無理のない範囲で、安全に活動していただくようお願いいたします。

今回は4軒の受入農家さんを紹介いたします。

目次

受入農家訪問！	1・2
事務局からのお知らせ	2
来年度からのサポーター活動について	2

西蒲区仁箇：弥右工門農園さん

弥右工門農園さんでは、柿とお米をメインに栽培されています。この日は柿の摘蓄作業をサポーターさんと一緒に行っていました。4～5年ほど前から定期的に行っているサポーターさん、「作業内容を理屈では分かっていても、どれを摘蓄するかは慣れの部分があり、なかなか難しい。」とのこと。

柿は本来葉っぱ4枚のところから平たくて四角い実がなりますが、最近葉が3枚で三角形になってしまう奇形の柿が多いとのことでした。(写真上から2枚目)摘蓄せずに育てると、おにぎりのような形の柿になってしまうそうです。



西区北場：佐藤与志一さん

佐藤さんは、サンチュとサラダ菜を栽培されている農家さんです。この日は2人のサポーターさんが活動されており、サンチュの葉かきと出荷準備作業をされていました。お二人とも定期的に佐藤さんのお宅で活動をされており、それぞれ慣れた様子で作業をされています。休憩中は和気藹々とした雰囲気、皆さんでお茶を飲みながら会話が弾んでいました。

長年佐藤さんのお宅で活動されているサポーターさんは、袋詰め前の準備作業で「折れてしまったりシワがよってしまったりしたものははねることになっているけれど、判断が難しいこともある。商品を手に取ったお客さんがどう思うか、なども考えながら作業している。」とのこと。出荷された後のことも考えて作業されており、意識の高さを感じました。みずみずしい緑の葉がきれいで、とても癒されました。



北区高森新田：野崎さん

野崎さんは主にトマトを栽培している農家さんで、この日はサポーターさんがご夫婦2人で活動されていました。ハウス内でトマトの脇芽の生長点をとる作業でしたが、この日はとても暑かったため休憩しながら、予定より短い時間で作業されていました。野崎さんは土壌消毒をせずにトマトを育てており、そのこだわりと味・品質もあって、北は北海道、南は九州まで全国に発送されています。

ハウスの近くには、野崎さんから借りてサポーターさんたちが自由に栽培している畑がありました。様々なものが栽培されており、他の農家さんのお宅で活動し、いただいた苗をここへ持ってきて植えているサポーターさんもいらっしゃるようです。とても大きなキャベツができていましたよ！(写真一番下)他にもネギ、糸うり、さといも、ズッキーニなどなど…ブルーベリーの木も植えてありました！



北区大月：宮尾さん

宮尾さんは、養鶏をされている農家さんです。鶏舎でのこの日の作業は、「天地返し」というものです。鶏は床の土を自分たちでつついて柔らかい状態を作り出していますが、この日は雨を入れて土が固くなっていました。鶏が床をやわらかくするためのお手伝いとして作業をします。鶏舎の床の土づくりも重要な作業で、宮尾さんがこだわって養鶏されている様子を感じることができました。活動されていたサポーターさんは、「農作業はもちろん、農家さんとお話するのも楽しみで活動している。」とのことでした。



また、宮尾さんは自然栽培での米づくりにも力を入れており、オーガニックマーケット「おひさま日曜日」にも出店しています。毎月第4日曜日に開催とのことですので、興味のある方はぜひ「おひさま日曜日」で検索してみてください。

米づくりの様子も、またお伝えできればと思います。

事務局からのお知らせ

例年を上回る暑い日が続く、熱中症の報告が各地で多数あがっています。高温になるハウス内の作業や炎天下での作業が多いかと思いますが、体調管理には十分ご注意ください。受入農家さんには、作業内容や休憩時間などご配慮をお願いします。また、サポーターさんもこまめな水分補給など熱中症への対策をし、自己管理をお願いします。

連日の暑さで疲れが溜り気味の方もいらっしゃるかと思います。無理して作業することは、思わぬケガやトラブルにつながりますので、ケガや体調が悪くなった場合は、すぐに農家さんに申し出てください。

来年度からのサポーター活動について

平成30年度いっぱいまで農業サポーター制度の運営を終了するとお伝えしておりましたが、受入農家さん、サポーターさん双方から継続を希望する声を数多く頂戴いたしました。そのため、**運営方法を変更してサポーター制度を継続**することとします。

《変更点》

- ・現在希望者の方に毎月お送りしている作業予定表がなくなります。
- ・新潟市役所のホームページ内に農業サポーターのページを作成し、基本的にはそちらで情報の確認をしていただきます。年間の大まかな作業スケジュールの掲載等を予定しています。
- ・初めて行く農家さんであっても、事務局による日程の調整は行いません。基本的にはホームページに掲載している情報を見て事務局へ行ってみたい農家さんをお伝えください。確認後、農家さんのご連絡先をお伝えしますので、ご自身で日程調整を行ってください。
- ・「農業サポーター通信」の発行、「ブログ版 農業サポーター通信」は今年度で終了となります。

《変更しない点》

- ・今年度同様、新潟市市民活動の対象となります。**今までと同じ保険が適用**となりますので、サポーター活動中に怪我等があった場合には、事務局へご連絡ください。
- ・農家さんに毎月提出していただいている報告書は、来年度以降も継続して提出が必要です。

今年度いっぱいにつきましては、初めて行く農家さんの場合、事務局で日程調整を行っています。今まで行ったことのない農家さんでの活動を検討している方がおりましたら、ぜひ今年度中に繋がりを作り、来年度以降の活動へつなげていただければと思います。



新潟市農業サポーター事務局（新潟市農林水産部食と花の推進課内）

住所：新潟市中央区学校町通1番町602番地1 電話番号：(025)226-1844 FAX：(025)230-0423

◆電子メール アドレス shokuhana@city.niigata.lg.jp

◆ブログ版「農業サポーター通信」 <http://agri-supporter.shokuhana.com/>

携帯電話はこちらから⇒

